

南魚沼市監査委員告示第4号

監 査 結 果 の 公 表

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定に基づく監査を実施したので、同条第9項の規定により監査の結果に関する報告を別紙のとおり公表する。

平成25年10月31日

南魚沼市監査委員 河 野 和 男

南魚沼市監査委員 腰 越 晃

南 魚 監 第 7 1 号  
平成 2 5 年 1 0 月 3 1 日

南 魚 沼 市 長 井 口 一 郎 様  
南 魚 沼 市 議 会 議 長 阿 部 久 夫 様  
南魚沼市教育委員会委員長 角 谷 正 雄 様

南魚沼市監査委員 河 野 和 男  
南魚沼市監査委員 腰 越 晃

### 財政援助団体等の監査の結果に関する報告について（提出）

地方自治法第 1 9 9 条第 7 項の規定に基づき、財政援助団体等に対する監査を実施したので、同条第 9 項の規定により監査の結果を報告する。

### 記

#### 1 監査の対象

平成 2 4 年度において、南魚沼市が補助金を交付した団体（財政援助団体）、及び公の施設の管理を行わせている団体（指定管理者）。

#### 2 監査の実施期間及び実施団体

平成 2 5 年 1 0 月 1 日から平成 2 5 年 1 0 月 3 1 日まで

実 施 日	実 施 団 体
平成 2 5 年 1 0 月 1 日	南魚沼土地改良区 特定非営利活動法人人づくり支援機構
1 0 月 3 日	にいがた南魚沼市歩くスキーフェスティバル実行委員会 株式会社アクティ
1 0 月 2 9 日	有限会社まちだプランニング 魚沼みなみ農業協同組合
1 0 月 3 1 日	塩沢商工会 塩沢織物工業協同組合

#### 3 監査を実施した監査委員

南魚沼市監査委員 河野和男  
南魚沼市監査委員 腰越 晃

#### 4 監査の方法

監査の実施にあたっては、現地に赴き、各団体から提出された資料、及び提示のあった関係帳簿・関係書類を調査するとともに、特に、以下の点を中心に関係職員からの説明を聴取するなどの方法で実施した。また、指定管理者が管理する施設（以下「指定管理施設」という。）については、当該施設の現地調査を実施した。

(1) 交付された補助金が交付目的どおりの効果を発揮しているか

(2) 指定管理者制度が有効に機能しているか

1) 行政改革の成果が発揮されているか

2) 修繕費の危険負担制はどうなっているか

## 5 監査の結果

交付された補助金等に係る出納その他の事務は、概ね適正に処理され、その目的どおりの効果があるものと認められた。

指定管理施設の管理・運営についても概ね適正に行われているものと認められた。

各団体に係る監査の結果は、別紙のとおりである。

(別紙)

## ○南魚沼土地改良区

### 1 補助金の交付状況 (平成24年度)

(1) 南魚沼市農業用施設維持修繕事業補助金	3, 170, 000円
(2) 農業用水の渇水支援事業補助金	1, 556, 000
(3) 農道整備事業等償還補助金	87, 731, 767
(4) 中山間地域土地改良負担金償還助成金	183, 871

### 2 団体概要

区 域：塩沢、石打、中之島、上田、六日町、大巻及び蕨神（一部）

概 要：平成21年2月に塩沢東部土地改良区、塩沢町土地改良区及び南魚沼中央土地改良区合併により設立

地区面積：4, 071. 1ha (平成25年3月31日現在)

組合員数：4, 753人 (平成25年3月31日現在)

会計数：一般会計及び特別会計合わせて26会計

### 3 監査の結果

#### (1) 平成24年度事業実績

##### 1) 南魚沼市農業用施設維持修繕事業補助金

事業費	うち市補助金	うち事業者負担金
14, 722, 050円	3, 170, 000円	11, 552, 050円

##### 2) 農業用水の渇水支援事業補助金

事業費	うち市補助金	うち事業者負担金
3, 039, 451円	1, 556, 000円	1, 483, 451円

##### 3) 農道整備事業等償還補助金

借入件数 141件

償還額 元金 81, 539, 072円

利子 6, 192, 695

計 87, 731, 767

##### 4) 中山間地域土地改良負担金償還助成金

地区名	当年度償還額 (円)	うち市補助金 (円)	うち賦課金 (円)
泉盛寺下村	1, 421, 707	46, 326	1, 375, 381
樺野沢	6, 056, 311	106, 267	5, 950, 044
天野沢	1, 336, 247	31, 278	1, 304, 969
合計	8, 814, 265	183, 871	8, 630, 394

## (2) 監査委員の所感

農道整備事業等償還金については、借換えを行い、利子負担の軽減に努めていた。

農業用施設維持修繕事業に係る補助金については、南魚沼市農業用施設維持修繕事業補助金交付要綱（平成23年告示第45号）が制定されている。今回の監査では、要綱の趣旨を理解せず、当該要綱に沿った補助金の交付申請、実績報告等の手続がなされていない状況が見受けられた。今後は、留意されたい。

### 〇にいがた南魚沼市歩くスキーフェスティバル実行委員会

#### 1 補助金の交付状況（平成24年度）

(1) にいがた南魚沼市歩くスキーフェスティバル負担金 4,000,000円

#### 2 団体の概要

会長を南魚沼市長が務め、顧問、参与、委員、専門委員及び監事を置き、実行委員会の事務を処理する事務局は、市社会教育課内に置かれている。

当該フェスティバルは、平成元年度から開催し、平成25年度で第25回目の開催となる。

#### 3 監査の結果

(1) 平成24年度決算額 (単位：千円)

収 入		支 出	
負 担 金	4,000	大 会 運 営 費	5,427
繰 越 金	1,371	う ち コ ー ス 設 営	2,840
協 賛 金	752	宣 伝 費	141
諸 収 入	661		
合 計	6,784	合 計	5,568

(2) 参加者数及び参加料の推移 (単位：人・千円)

開 催 回	2 1	2 2	2 3	2 4
参 加 者	8 0 7	4 6 0	4 5 9	4 3 6
参 加 料	1, 1 8 3	8 7 5	7 5 3	5 9 7

#### (3) 監査委員の所感

冬季国体の開催を契機に開催された当イベントも、回を重ねるごとに開催理念が希薄となり、マンネリ化や少雪等の影響により参加者の漸減傾向が続いている。第24回開催となる平成24年度の参加者数は436人と、最盛期の15%程度まで落ち込んでいる状況である。担当職員は、参加者数の回復を図るべく、いろいろ模索をしているようであるが、決め手はないようである。始めたものを廃止するのは、利害関係者がいる以上なかなか困難なものではあるが、「何のために開催するのか」という理念が希薄となっている現在、開催か廃止かを含めて見直すべき時期にあるように思える。

○塩沢商工会

1 補助金の交付状況（平成24年度）

(1) 商工業振興事業補助金（経営改善指導員設置及び指導事業） 3,468,000円

2 団体の概要（平成25年3月31日現在）

会員：590（組織率 53.2%）

役員：会長外28名

総代：100名

組織：4支部、4部、5委員会、事務局（職員7名）

3 監査の結果

(1) 平成24年度決算額

(単位：千円)

収 入		支 出	
県 補 助 金	28,108	経改事業指導職員設置費	31,155
市 補 助 金	3,468	経改指導事業費	1,237
会費・手数料	29,217	そ の 他	31,793
そ の 他	5,378	次 期 繰 越 額	1,986
合 計	66,171	合 計	66,171

(2) 監査委員の所感

地区商工業者1,108事業者のうち商工会員は590事業者で、組織率は53.2%となっている。近年頭打ちになっている。商工会事業の柱は、①税務相談、②資金繰り対策、③労働保険関係とのことであるが、なかなか加入することのメリットを伝えきれていないようである。経営改善普及事業の実績でも「創業」が「0件」というのも寂しいことである。商工会は地域の「農」「商（観）」「工」を結ぶキーである。情報発信力と政策提言力を磨いて、地域の活性化に寄与することを期待するものである。

○塩沢織物工業協同組合

1 補助金の交付状況（平成24年度）

(1) 伝統的地場産業振興事業補助金 4,800,000円

2 団体の概要（平成25年3月31日現在）

組合名：塩沢織物工業協同組合

組合員数：9名（織布業9社）

出資金：450万円

設立年月日：昭和24年3月9日

事業内容：伝統的工芸産業の振興に関する事業、共同仕上整理事業、技術の改善向上に関する事業、生産・出荷統計調査事業、産地の宣伝・PRに関する事業 他

### 3 監査の結果

#### (1) 平成24年度決算額

(単位：千円)

収 入		支 出	
市 補 助 金	4,800	資 料 収 集 事 業	92
組 合 負 担 金	3,533	全 国 伝 産 展 及 び 各 種 催 事 参 加 事 業	546
		地 域 関 連 共 催 事 業	1,238
		産 地 商 標 ブ ラ ン ド 確 立 事 業	338
		地 域 教 育 事 業	59
		関 連 団 体 振 興 事 業	536
		越 後 上 布 技 術 保 存 事 業	100
		共 同 検 査 事 業	3,878
		商 品 開 発 特 別 事 業	1,500
		そ の 他	46
合 計	8,333	合 計	8,333

#### (2) 監査委員の所感

越後上布は、昭和30年5月12日に、国の重要無形文化財の指定を受け、さらに平成21年9月30日には、ユネスコの無形文化遺産に登録された、南魚沼市が世界に誇る伝統文化である。今後とも組合として技術の継承、情報発信、政策提言等に意を用いていただきたい。

#### ○特定非営利活動法人人づくり支援機構

##### 1 指定管理施設の概要

名称：南魚沼市林間休養休憩施設

所在地：南魚沼市山口437番地1

指定期間：平成21年4月1日から平成26年3月31日まで

指定管理委託料：無償

##### 2 指定管理者の概要

名称：特定非営利活動法人人づくり支援機構

住所：新潟市秋葉区横川浜592番地3

設立：平成21年1月27日

目的：社会生活に適応困難な人々に対し、進学・自立支援指導及びたくましく生き抜く生活力をつけさせるための学習と、社会人としての準備活動を体験させる実践活動を行う。

### 3 監査の結果

#### (1) 事業内容

##### 1) 平成24年度決算額

(単位：千円)

収 入		支 出	
運 営 費 収 入	11,015	人 件 費	13,836
経常経費補助金収入	8,000	事 務 費	2,170
そ の 他	2,270	事 業 費	7,259
合 計	21,285	合 計	23,265

市は、施設の指定管理委託の他に、①ニート・引きこもり対策事業、②生活保護世帯等子ども健全育成事業（平成25年度）を委託している。

##### 2) 施設職員及び定員

常勤の職員は、相談支援員1名（教育免許有）、自立支援員1名（教育免許有）であり、施設の定員は、入寮者10名、通所者15名である。なお、平成25年10月1日現在の生徒数は、入寮者2名、通学生6名である。

#### (2) 監査委員の所感

当該施設は、諸般の事情により一時閉鎖していたものであるが、有効利用を図るため、「社会生活に適応困難な人々に対し、進学・自立支援指導及びたくましく生き抜く生活力をつけるための学習と、社会人としての準備活動を体験させる実践活動」を行う施設として活用することを希望した当該法人を指定管理者とし施設を再開したものである。当該法人は、フリースクール（若者生活・学習・就業自立支援施設）「夢想舎」を運営し、また、東京の「学校法人早稲田学園わせがく高等学校」と連携し、希望者は高校卒業資格を取得できるとのことである。取組まれている課題は、非常に重いのが、恵まれた自然環境と地域の人たちの理解と協力により、ある程度の実績を積みつつあるとのことである。平成24年度の在籍生徒の進路は下表のとおりである。

活動はまだ緒に就いたばかりである。入寮者や通学生からの運営費収入のみでは、自立した財政運営は困難と思える。今しばらくの間、市として支援する必要があると思われる。

##### \*平成24年度在籍生徒の進路

区 分	進 路 先	人数 (名)
寮 生	大 学 進 学	2
	職 業 訓 練 施 設	1
通 学 生	就 職	3
	専 門 学 校 進 学	1
	職 業 訓 練 施 設	1
	就 労 準 備	3
	途 中 退 学	2
合 計		13

○株式会社アクティ

1 指定管理施設の概要

名称：八海山麓スキー場、八海山麓サイクリングターミナル、八海山麓勤労者体育館

所在地：南魚沼市荒金56番地1外

指定期間：平成23年4月1日から平成28年3月31日まで（継続）

（当初 平成20年4月1日から平成23年3月31日まで）

指定管理委託料：11,000,000円（平成24年度税込）

2 指定管理者の概要

名称：株式会社アクティ

住所：南魚沼市荒金56番地1

設立：平成20年2月1日

資本金：510万円

事業概要：観光振興による地域の活性化を図るためスキー・キャンプ・サイクリング・テニス場等のスポーツ施設の経営 その他

3 監査の結果

(1) 事業内容

1) 平成24年度決算額（単位：千円）

売上高	利用料金	61,926	
	<b>業務請負委託料(*)</b>	<b>10,476</b>	
	その他収入	<u>1,555</u>	73,957
売上原価			<u>10,615</u>
売上総利益			63,342
販売費及び一般管理費			<u>62,941</u>
営業利益			401
営業外収益			41
営業外費用			<u>119</u>
経常利益			323

(\*) 業務請負委託料は消費税抜きの数字である。

2) 入込数の推移

(単位：人)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24
スキー場	9,920	13,010	13,380	13,180	14,850	16,350
サイクリングターミナル	11,721	11,268	11,479	11,563	15,408	19,493
合計	21,641	24,278	24,859	24,743	30,258	35,843

## (2) 監査委員の所感

当該スキー場は、昭和44年に「冬期の出稼ぎ解消」を求める地域の強い希望により、町営スキー場として開設以来、幾多の変遷を経て今日に至っている。平成20年度から市の直営から指定管理者による運営となった。平成19年度と平成24年度を比較すると表のとおりである。

(単位：千円)

区分	H19(A)	H24(B)	比較増減(B-A)
使用料	44,919	65,022	20,103
繰入金	13,621	11,000	△2,621
諸収入	2,163	1,633	△530
合計	60,703	77,655	16,952

(注) H19は市の特別会計決算の数値、H24は(株)アクティの損益計算書の数値に、比較のため、仮受消費税相当額(5%)を乗じた数値である。

これをみると、使用料の伸び、繰入金の減少等指定管理による経営は、充分健闘していると評価できる。

聞き取り調査では、会社の営業の基本を「地域密着—地域とともに」と考え取組んでいるとのことである。その象徴が「八海山麓自然体験楽校」に集約されている。地域の資源を活かした「体験楽校」のコンセプトである。

しかしながら、当該事業は、集客や地域の認知には貢献しているようであるが、収益に結びつくまでにはいたっていないように思える。会社の経理内容をみるとまだまだ財政基盤は脆弱である。「地域密着」を掲げ、そこからどう収益事業を育てていくか、新しいビジネスモデルを期待したい。また、施設の老朽化—更新は大きな課題である。計画的に整備改修していくとのことであるが、取り巻く経営環境を充分見据え、財政負担にならないよう十分な検討を行い、実施していくことを望むものである。

## ○有限会社まちだプランニング

### 1 指定管理施設の概要

名称：一般公衆浴場 環境衛生センター可燃ごみ処理施設附属施設「金城の里」

所在地：南魚沼市島新田764番地

設置時期：平成16年12月10日(公衆浴場法第2条許可)

施設の概要：構造 木造平屋建て亜鉛メッキ鋼板葺

敷地面積 5,952㎡

建築面積 535.45㎡

指定期間：平成24年4月1日から平成29年3月31日まで(継続)

(当初 平成21年4月1日から平成24年3月31日まで)

指定管理委託料：3,153,423円(平成24年度)

\*指定管理委託料は、①修繕費、②下水道使用料、③燃料費 の合計である。

## 2 指定管理者の概要

名称：有限会社まちだプランニング

住所：南魚沼市島新田374番地

設立：平成17年11月18日

資本金：300万円

事業内容：土木工事、道路・河川維持管理作業、事務委託、その他

## 3 監査の結果

### (1) 事業内容

#### 1) 平成24年度決算額

(単位：千円)

収 入		支 出	
利 用 料	16,167	人 件 費	12,520
販 売 収 入	177	水 道 ・ 電 気 料	2,206
雑 収 入	403	修 繕 費	525
		そ の 他	1,486
合 計	16,747	合 計	16,737

#### 2) 入込数の推移

(単位：人)

年 度	H19	H20	H21	H22	H23	H24
入 浴 者 数	73,223	68,020	55,063	55,815	66,183	62,490

### (2) 監査委員の所感

当該施設は、地域還元の一環として開設されたものであり、温泉掘削以来10年が経過している。現在の指定管理者により5年目となっているが、監査当日も、開館時から近在の方々が話に興じ、じよんのびしていた。まさに、地域の「コミュニティ銭湯」である。

市負担額の推移は以下のとおりである。

(単位：千円)

年 度	H19	H20	H21	H22	H23	H24
収 入	15,345	12,469				
経 費	15,477	16,622	1,434	3,656	5,946	5,722
市 負 担 額	132	4,154	1,434	3,656	5,946	5,722

(注) H20までは市の直営、H21から指定管理者による管理

出典：各年度一般会計決算書

市負担額が増加傾向にあるが、熱供給源である可燃ごみ処理施設の運転形態の変更による灯油代の増加、下水道使用料の新規発生、また修繕費用の増加等やむを得ない面もある。

10年経過して、今後は、温泉井、給排水設備等の更新の問題、また可燃ごみ処理施設の広域化等による影響等々施設の存立に関わる問題が山積している。将来を見据え、誤りのない検討を望むものである。

○魚沼みなみ農業協同組合

1 指定管理施設の概要

名称：南魚沼広域有機センター

所在地：南魚沼市茗荷沢1192番地1

受益地域：南魚沼市、湯沢町

建設年度：平成16年度（発酵棟・脱臭棟）、平成17年度（製品保管棟）

建設事業費：5億2,850万円

施設規模：発酵棟 鉄骨造平屋建て 2,915.84㎡

脱臭棟 鉄骨造平屋建て 250㎡（オガクズ脱臭）

製品保管棟 鉄骨造平屋建て 2,325.3㎡

処理量：25t/日処理

堆肥生産能力：15.51t/日、5,661t/年

指定管理期間：平成17年4月1日から平成27年3月31日まで

指定管理委託料：原則として無償

2 監査の結果

(1) 事業内容

1) 平成24年度決算額

(単位：千円)

収 入		支 出	
堆肥販売料金	15,303	人件費	5,556
機械・施設利用料	1,297	修理費	2,836
その他	15	その他	8,237
合計	16,615	合計	16,629

2) 平成24年度堆肥販売量

(単位：t)

モーちゃん堆肥	バラ堆肥	バラ散布	フレコン	計
44	996	2,678	600	4,318

(2) 監査委員の所感

当該施設は、地域内で発生する有機資源を堆肥化し土壌還元を行い、「安全でおいしい」魚沼産コシヒカリ作りを推進し、稲作農業の振興を図るため、土づくりの拠点となる堆肥化施設として建設されたものである。

今日までの経過をみるに、稼働率が約80%程度と過剰設備の面も否めないが、散布期間が限られることを考えると、やむを得ないと思われる。また、搬入～堆肥～散布（販売）のサイクルも順調に回転し、収支相償となっている。

市は、南魚沼市コシヒカリの普及促進に関する条例を制定し、「コシヒカリの生産に携わる者は、高い安全性及び品質を確保すべく、(略)良好な圃場環境の保全に努める」ものと謳っている。今後もその重要性は増していくものと思われ、なお一層の経営努力を望むものである。